



報道関係者各位

2018年11月7日
日本靴下協会

女優の岡田結実さんが秋色セクシーコーデで登場し、美脚を披露！

第一子誕生のりゅうちえるさんにカラフルな「オリジナルくつしたケーキ」をサプライズプレゼント！

「くつしたの日 THE PAIRS DAY 2018」

PR イベント・表彰式開催

～11月11日は大切な人にくつしたを贈ろう～

＜場所：恵比寿ガーデンプレイス ザ・ガーデンルーム（東京都渋谷区恵比寿4丁目20番）＞

日本靴下協会（今泉賢治会長）は、11月11日（日）の「くつしたの日」を前に、岡田結実さん、りゅうちえるさんをゲストにお迎えし、「大切な人」に靴下を贈る「くつしたの日」を広くアピールする機会として11月7日（水）恵比寿ガーデンプレイスにて「くつしたの日 THE PAIRS DAY 2018」を開催しました。



イベント当日、第一部として日本靴下協会の会長 今泉賢治よりご挨拶を申し上げた後、ゲストをお招きし、「くつしたの日」を盛り上げるイベントを行いました。

トークセッションでは、ゲストの岡田結実さんがこの秋最新のセクシーレッグコーデで大人にイメチェン、美脚を披露。「もう少しで19歳になるので、もっと大人の色気を出していきたい」とコメントしました。また、個性的なファッションでおなじみのりゅうちえるさんも今回くつしたの日に合わせ、ルーズソックスをポイントに、フォーマルでありながらカジュアルな特別コーディネートで登場。さらに、りゅうちえるさんは、2012年に岡田結実さんが獲得した「1分間に片足で靴下の仕分けをした最多数」ギネス記録を、6年ぶりに更新すべく、非公式チャレンジしました。りゅうちえるさんは見事記録を達成し、会場を湧かせました。一方、岡田結実さんは「ズボンに履き替えてもう一度挑戦したいくらい悔しい」とコメントしました。

会の終盤、岡田結実さんから今年第一子誕生のりゅうちえるさんへ「オリジナルくつしたケーキ」をサプライズプレゼント。りゅうちえるさんは受け取られると「赤ちゃん用の小さな靴下はとってもかわいい。もらったくつしたケーキの靴下などを、大人になったら子ども見せ、『こんなに小さいの履いていたんだよ！』と言いたい」とコメントし、感謝の思いを伝えられました。

最後に、「大切な人」に靴下を贈る「くつしたの日」について、岡田結実さんは「小さい頃から靴下をプレゼントしてくれていたおばあちゃんと、もう少しで誕生日を迎えるお父さんに靴下をあげたい」、りゅうちえるさんは「子どもにはすでに可愛い靴下をプレゼントしたばかり。ぺこりんにも素敵な靴下をプレゼントできる大人の男になりたい」とコメント。最後に、お二人から「ぜひみなさんも大切な人に素敵な靴下のプレゼントをして、おしゃれを楽しんでください。」と靴下の魅力やおしゃれの楽しみ方、「くつしたの日」について、笑顔でアピールしていただきました。

続く第二部では、靴下の企画力・技術力の向上と活性化を目的として平成元年から実施されている「靴下求評展」の受賞作品を発表、「経済産業大臣賞」にはアツギ株式会社のレッグファッションの可能性を拓くオリジナルアイテム「ヒールスカーフ」が選ばれました。その後、「靴下ソムリエ認定証授与式」では合格者165名の代表者が登壇。さらに「文化服装学院 広告ムービーコンテスト」の表彰式が行われ、グランプリ作品「Printemps」（石川昂樹さん・中尾苑さん）が放映されました。

日本靴下協会は、「くつしたの日」の認知度向上を推進するとともに、今後も皆様にレッグウェアの良さを知っていただく活動を展開してまいります。

◆「くつしたの日」とは

靴下は左右ペアとなってその役割を担うことが、まるで男性と女性が一組となって家庭をつくるさまのようなことから、日本靴下協会は 11 月 11 日を靴下を記念するペアーズデーとして「くつしたの日」と制定しました。

「くつしたの日」を通じて“大切な人に靴下を贈り、感謝の気持ちを伝える”という社会的メッセージを発信することで、脚元を支える業界として社会貢献活動を目指しています。



◆靴下求評展について

靴下求評展は、1989 年より、靴下の企画力・技術開発力の向上と活性化を目的として行われています。

業界全体が消費者の希望に沿うということだけでなく、将来の社会的ニーズにも応えられるよう、切磋琢磨する場であるべく、日本靴下協会は毎年 11 月 11 日「くつしたの日」に合わせて優秀作品を表彰しています。

<経済産業大臣賞>

「アツギ株式会社」

<経済産業省製造産業局長賞>

「福助株式会社」

「グンゼ株式会社」

<日本靴下協会会長賞>

「岡本株式会社」

「助野株式会社」

「グンゼ株式会社」

<日本靴下工業組合連合会理事長賞>

「株式会社ナイガイ」

「岡本株式会社」

「グンゼ株式会社」

<特別賞>

「砂山靴下株式会社」

「福助株式会社」



◆靴下ソムリエについて

「靴下ソムリエ資格認定制度」は、靴下についての「歴史」「生産・技術」「製品」など豊富な知識を持ち、消費者に奈良靴下の魅力や価値を正しく伝えることができる伝道師的な人材を育成することを目的としています。「靴下ソムリエ」資格を通じて、靴下産業が長年培ってきた靴下文化の更なる普及と発展、奈良など国産の「靴下ファン」の拡大に繋げることを期待しています。

2018 年合格者 165 名

◆文化服装学院協業について

日本靴下協会は、2013 年より将来の靴下業界を担う方々に、靴下に興味を持ってもらえるよう、文化服装学院と「くつしたの日」における協業に取り組んでいます。

具体的には、「くつしたの日」をより身近に感じて頂くと同時に学業の一助になればという思いから、消費者でもある学生の方々に、広告作成を依頼。11 月 11 日の「くつしたの日」には、作成された作品の中から最優秀作品を発表しています。

<今年度受賞作品>

・グランプリ (1 作品) : 「Printemps」

・準グランプリ (2 作品) : 「Have a nice day!」「ココにくつした」